

紀南病院 研修医通信 vol.142 2024年8月

1か月という短い期間でしたが、ありがとうございました。振り返ると、地域の人・先生方・スタッフの方の温かさや人柄の良さをたくさん感じる場面があったと思います、本当に来て良かったと思っております。

診療では、救急外来で対応した患者さんの経過を長くみていくことができたり、診療所(神島、北山村)や施設に研修に行くことができたりと、普段と異なる経験ができ、自分のできないことを見つめ直す良い機会となりました。

また、今まで行った事がない場所に足を伸ばし、紀南地域の良い所をたくさん見つけることができ、有意義な時間を過ごせました。同時期に研修した仲間にも恵まれ、全く知らない土地から馴染み深い場所となりました。

指導医の大部先生をはじめ、内科の先生方、診療所的小泉先生と内川先生にはとてもお世話になりました。本当にありがとうございました！

市立四日市病院 研修医 須保舞子



3月以来2度目の紀南病院でした！先生たちも新しく変わっている中で、今回も優しく教えてもらいました！訪問診療がいろんな人がいてとても楽しかったです！そしてなんとといっても8月は念願の熊野花火がありました！🎆めっちゃめっちゃきれいでした！

ですが、一番印象に残っているのは最後の週の扁桃炎でした。苦しかったです。治してくださった先生たちの凄さを再認識することになりました！

1か月ありがとうございました！

三重大学医学部附属病院 研修医 谷口恵佑



紀南病院では診療科に捉われず幅広い内科疾患の管理や手技を経験させていただき、救急外来での当直業務にも携わらせていただきました。また、診療所や訪問診療の場では、総合病院での診療では見えにくい患者様の生活背景にも目を向けた診療の考え方を学ばせていただきました。勤務外でも釣りやBBQ、花火など、多くのイベントに誘っていただき、地域の魅力を肌で感じる事ができたと感じています。

初めての院外研修で、しかも普段研修している四日市から遠く離れた地域。研修が始まる前は不安もたくさんありましたが、指導医の山口先生をはじめ上級医の先生方やスタッフの皆様から温かく迎え入れていただき、研修同期にも恵まれて楽しく充実した研修をさせていただきました。本当にありがとうございました。

初めての院外研修で、しかも普段研修している四日市から遠く離れた地域。研修が始まる前は不安もたくさんありましたが、指導医の山口先生をはじめ上級医の先生方やスタッフの皆様から温かく迎え入れていただき、研修同期にも恵まれて楽しく充実した研修をさせていただきました。本当にありがとうございました。

三重県立総合医療センター 研修医 小林諒也



研修の当初は、自身で選択しながらも1か月という期間やり切れるか不安が大きかったです。その不安とは裏腹に紀南病院の方々は温かく、杞憂に終わりました。ただ地域性は色濃く経験しました。80・90歳が平気で独居で暮らしており、自立で暮らしている患者も少なくありませんでした。指導医の下で様々な疾患を持たせて頂きました。どのような治療をどこまでして、その人のベストな所をすることが求められるものでした。また診療所や保健所、消防署といった各所も研修することができ、知識でしかなかったことが、体験することでどのように関わ



っているのか再認識する機会になりました。もう一つの目玉である熊野大花火大会を観ることができ感無量でした。元々は紀南という地域では盆の供養のために花火を上げるという慣習があり、その集大成があの花火大会に繋がることを学びました。指導医である大西先生と様々な時に助言をしていただいた川口先生をはじめ、多くのスタッフの方々には感謝しかありません。ありがとうございました。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。



桑名市総合医療センター 研修医 西 正